

第9回多職種で考える地域連携緩和ケア研修会

主催：高知大学（高知がん診療連携協議会緩和ケア部会）

この研修会は、地域医療連携をより質の高いものにしていけるよう、病院・在宅療養支援診療所・訪問看護ステーション・薬局・居宅介護支援事業所・訪問介護事業所・施設等の地域医療連携・在宅緩和ケアに関わる多職種の方々を対象に、集合研修形式で開催いたします。

『住宅型の有料老人ホームで 看取った事例』

在宅で療養を継続するには介護負担が大きい、家族の不安が強い。でも入院はしたくないし、させたくない。HIVにがんを合併した事例をもとに、もう一つの療養場所、看取りの選択肢として、施設での看取りについて、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

【司会進行】

扇谷 静香氏（訪問看護師 訪問看護ステーションちかもり）

【事例紹介】

荒川 悠 氏（医師 高知大学医学部附属病院）

弘末 美佐 氏（看護師 高知大学医学部附属病院）

松本 務 氏（医師 あおぞら診療所高知潮江）

吉谷 陵氏（ケアマネジャー 藤寿会 南国居宅介護支援事業所）

高木 悠 氏（管理者 ナーシングホームかのこ）

山中 敦子 氏（看護師 ナーシングホームかのこ）



日時 令和8年 2/8 日 13:00～15:00（12:30～受付）

場所 近森病院 管理棟3階 会議室

対象 緩和ケアに携わっている方、関心のある方

申し込み方法 要事前申込＜締切：2/2（月）17:00＞



①申し込み先：kanwakeabukai@kochi-u.ac.jp

タイトルは「第9回地域連携緩和ケア研修会参加申込」、本文に氏名、所属、職種、メールアドレスを記入の上、上記申し込み先宛にお送りください。

②右記QRコードを読み取り必要事項を入力ください。

後日、送信いただきましたアドレス宛に研修会の招待メールをお送りします。

※2月4日（水）12:00までに招待メールが届かない場合は、下記の問合せ先までお電話でお問い合わせください。

※公共交通機関でお越しください。



問い合わせ先

高知大学医学部附属病院 緩和ケアセンター

TEL:088-888-2064（9:00～17:00/土日祝休業）